

# ONCC 第 9 期生 ぶらっと散策 2 第 13 回探訪

## 枚方樟葉 継体天皇ゆかりの地を訪ねる

日時：2022 年 2 月 10 日（木） 出発：午前 10 時 解散：午後 12 時 20 分

天候：曇り

出席者 28 名 CA3 名 計 31 名 ガイド 4 名 記録：3 班

京阪橋本駅出町柳行きホームに午前 10 時集合。参加者が 28 名と少なく班人数に若干偏りがみられたため 3 班より 2 名他班に編入し予定通り 4 班編成で出発。橋本駅はトイレの便が悪かったため先ず近くのスーパー松本でトイレ休憩の後目的地に向かうという異例のスタートとなりました。

### 1. 久修園院（くしゅうおんいん） 10：20～10：25

行基 49 院の一つ。大坂夏の陣で焼失したが江戸時代宗覚律師が再興した。宗覚律師作の天球儀、地球儀は枚方市指定文化財。

### 2. 楠葉台場跡 10：30～10：50

設計者は勝海舟。元々は侵入外国船への備えとして造営されたが後に西国尊皇攘夷派の侵入防止へと目的が変更された。また京街道を取り込み関所を設けた。2009 年に「国の史跡」、2016 年に史跡公園として造成が完了。

### 3. 北楠葉公園 11：00～11：05

四天王寺の瓦を焼いたと言われている。燃料の木材、男山の良質の粘土、淀川の水運が活用できる立地。「梁塵秘抄」にうたわれた土器作りの里と考えられている。

### 4. 交野天神社（かたのあまつかみのやしろ/かたのてんじんしゃ） 11：15～11：25

桓武天皇が父光仁（こうにん）天皇を祀ったのが起源。本殿は檜皮葺き。国の重要文化財に指定されている。本殿の北東に貴船神社の末社があってこの場所は継体天皇の樟葉宮跡と言われている。→続く 5

### 5. 樟葉宮跡の社（くずはのみやあとのもり） 11：25～11：35

交野天神社の敷地内にある。

越前（福井県）三国から迎えられた男大迹王（おおどのおおきみ）が 507 年 26 代継体天皇として即位し 5 年にわたって宮を営んだとされる場所。淀川、木津川、桂川の三川合流地帯で三大河川を支配する場所として樟葉が選ばれたと考えられている由。

6. 市民の森 11：45～11：55

池の水は残念ながら抜かれていましたが立派な糸杉を見ることが出来ました。  
当班ではゴッホの「糸杉と星の見える道」が話題に・・・。  
(私はついて行けませんでした涙)

7. 米谷家

江戸時代紀州藩の参勤交代の休憩用本陣だそうです。略略素通り

8. 樟葉駅到着 12：20

最終目的地である樟葉駅には概ね予定の時間に到着。皆様お疲れ様でした。

余談

楠葉と樟葉の違いについて

ガイドさんに教えてもらいました。

歴史的な根拠もあり現在では駅と小学校が樟葉、その他は楠葉となっているとのことでした。HP「枚方つーしん」に詳細な記載がありました。時間があればご覧下さい。

<https://www.hira2.jp/quiz/quiz-kuzuha-20180318.html>



橋本駅ホーム さあ出発



スーパー松本に行く途中の  
小さな川。川の右が大阪で  
左が京都だそうです。



久修園院





米谷家



樟葉駅に無事到着 お疲れ様でした

以上